

膵神経内分泌腫瘍における肝転移予測因子；PAX6

膵神経内分泌腫瘍（P-NET）において、PAX6 発現が高い患者は、低い患者よりも、異時性肝転移のない5年生存率が有意に高く（95% vs. 66%、 $P < 0.0001$ ）、5年全生存率も高い結果となり（100% vs. 87%）、「Annals of Surgery」誌に報告されました。

